

PRESS RELEASE

2024年4月12日

ARアドバンステクノロジー株式会社

代表取締役社長 武内 寿憲

ARI、対話 AI 技術の株式会社 emotivE と資本業務提携を締結

～ 第4世代 AI へのサービス進化に向けた業務提携により AI 事業のさらなる強化へ ～

ARアドバンステクノロジー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：武内 寿憲、東証グロース市場：5578、以下 ARI）は、対話 AI のコンサルティング・企画・開発・運用をワンストップで提供する株式会社 emotivE（エモーティブ、本社：東京都港区、代表取締役社長：結束 雅雪、以下 emotivE）と、AI 事業の強化を目的とした資本業務提携を締結したことをお知らせいたします。



■ 社会背景

昨今、生成 AI をはじめとする AI の活用が事業の生産性向上につながる事例が増えてまいりました。一方で、生成 AI を高度に活用するプロンプトエンジニアリング等を実現するには、自然言語に対する深い技術知見が必要となるなど、事業における生成 AI の活用にはまだ多くの課題があります。

■ 両社の AI 事業の取り組み

ARI では「人と AI が対話しながら業務効率化や AI の恩恵を受ける」という目的において、生成 AI との対話レベルを向上することは、今後の AI 事業を強化拡大していくために重要なポイントと位置付けており、研究開発の推進ならびに体制の強化を行ってまいりました。

emotivE は、国内において NLP（自然言語処理）¹を用いた対話 AI ソリューションの企画・開発ならびに、AI から取得する定性データの構造化・定量化・蓄積・分析を行う事業、対話 AI システム「認識モデル AI[®] OMOHIKANE[®]（オモイカネ）」を基にしたアプリケーションサービスの開発を行っております。また 2023 年より、「OMOHIKANE[®]」と LLM²（ChatGPT 等）との連携技術による第 4 世代 AI³の技術開発および事業化に向けた実証実験を行っています。

■資本業務提携の背景と目的

emotivE の対話 AI に関する技術や独自の対話アルゴリズムは、ARI の AI 事業との親和性が高く、この度の資本業務提携により、両社の経営資源を最大限活用し、対話 AI 技術開発および生成 AI サービス開発の分野で協業することによって、AI 市場におけるさらなるシェア拡大が見込めるものと考えています。

■予定している具体的な取り組み

本資本業務提携により、クラウド技術とデータ・AI を活用した企業の DX 化推進を加速するとともに、自社プロダクトへの対話 AI の組み込みや、新たな AI プロダクトの提供を進めます。また、コンタクトセンターソリューションにおける NLP を用いた AI 導入の他、医療・介護を含むウェルビーイング領域、自治体が抱える課題解決、モビリティ領域における活用など、その他幅広い領域においてサービスを展開していく予定です。なお本件にかかる当社業績への影響は軽微であります。

■各社概要

ARアドバンステクノロジー株式会社

ARI は、クラウド技術とデータ・AI 活用によるビジネストラansフォーメーションデザイナーとして社会変革をリードする DX 企業です。「BX designer（ビジネストラansフォーメーションデザイナー）」として、お客様の創造的なビジネスゴールの実現に向け、DX 化のためのデジタルシフト、クラウドシフト、データ・AI 活用支援等、顧客の課題解決に向けたサービスを提供しております。

クラウド総合活用支援サービスを提供する「cnaris（クナリス）」と、データ・AI 活用支援サービスを提供する「dataris（デタリス）」の二つのサービスブランドを軸に事業展開を行っています。

社 名 : ARアドバンステクノロジー株式会社（略称：ARI）
設 立 : 2010 年 1 月
代 表 者 : 代表取締役社長 武内 寿憲
上 場 市 場 : 東京証券取引所 グロース市場(証券コード：5578)
資 本 金 : 132 百万円（2024 年 2 月末）
従 業 員 数 : 社員 516 名 グループ社員計 597 名（2024 年 4 月 1 日現在）
事 業 内 容 : クラウド技術とデータ・AI 活用による DX ソリューション事業
U R L : <https://www.ari-jp.com>

株式会社 emotivE

emotivE は、高度な AI コミュニケーションを実現する認識モデル AI®を創る企画・技術企業として、対話 AI のコンサルティング・企画・開発・運用をワンストップで提供しています。

社 名 : 株式会社 emotivE

設 立 : 2018 年 1 月

代 表 者 : 代表取締役社長 結束 雅雪

資 本 金 : 30 百万円

事 業 内 容 : 対話 AI 技術開発と AI コンテンツ開発

U R L : <https://www.emotive.jp/>

関 連 記 事 : <https://www.emotive.jp/20230731>

本件に関するお問い合わせ先

AR アドバンステクノロジー株式会社

IR 担当 : 森、海藤 (かいとう)

電話 : 03-6450-6082 Mail : ari-ir@ari-jp.com

¹ NLP (自然言語処理) とは、音声データやドキュメントファイルなどの非構造化テキストデータを処理し、意味や関係性を分析して情報を抽出・生成する技術

² LLM (大規模言語モデル) とは、大量のデータとディープラーニング (深層学習) 技術によって構築された言語モデル

³ 第 4 世代 AI とは、深層学習をベースとした即応的知能の仕組みと、知識・記号推論のような熟考的知能の仕組みの融合を目指す AI 技術 (CRDS : 国立研究開発法人科学技術振興機構研究開発戦略センターが提唱)